

令和7年度高齢者施設の伴走型防災支援事業募集要領

～ 防災関係計画と避難訓練 ～

【目的】

高齢者施設の防災力向上を目的として、施設職員の方とともに防災上の課題と対策を検討し、より実効性のある防災関係計画により避難行動ができるように伴走型の支援事業を行います（事業の主体は施設になります）。

【研修内容】 受講施設での伴走型の現地研修

〔1回目〕避難確保計画の検証

防災の基礎知識と情報の入手方法を学習します。現行の計画に対し、施設職員の方が不安に感じていること等を話し合い、現行の計画の課題等を明確にしていきます。

〔2回目〕避難訓練の実施

議論した避難方法（垂直避難又は水平避難）により、サービスに支障が出ない範囲で小規模な避難訓練を行います。

〔3回目〕避難確保計画へ反映

実際の避難訓練によって、新たな課題等が見えてきますので、より実効性のある計画となるよう助言させていただきます。

※避難訓練を行いその内容について助言させていただくものであり、器具（例：タンカなど）の使用法の助言はできません。

【講師】 清流の国ぎふ 防災・減災センター「げんさい未来塾」卒塾生2名

清流の国ぎふ 防災・減災センターとは
高度教育機能・研究機能を持つ岐阜大学と、実際に災害対応を行う岐阜県が共同で設置した組織です。人材育成や行政・企業等への技術支援に加えて、防災・減災にかかる実践的シンクタンク機能を担っています。また、様々な啓発活動、人材育成プログラムの主催や講師派遣を通じて、地域防災力の強化を推進しています。

【受講施設の募集】

岐阜県全域に所在する入所系の8施設を募集します。

【受講施設の要件】

①入所系の施設であること

- ②避難確保計画の策定が義務付けされている施設で、作成済であること
- ③小規模な避難訓練が可能であること
- ④参加される施設職員の方も含め10名程度が収容できる会議室が確保されていること
- ⑤施設の防災担当の職員は、全回に参加していただくこと

【日時】 約3時間（午後1時30分～ 午後4時30分）

<前半>

区分	1回目	2回目	3回目
A	7月30日(水)	8月27日(水)	9月24日(水)
B	8月6日(水)	9月3日(水)	10月1日(水)
C	8月13日(水)	9月10日(水)	10月8日(水)
D	8月20日(水)	9月17日(水)	10月15日(水)

<後半>

区分	1回目	2回目	3回目
E	10月22日(水)	11月19日(水)	12月24日(水)
F	10月29日(水)	12月3日(水)	1月7日(水)
G	11月5日(水)	12月10日(水)	1月14日(水)
H	11月12日(水)	12月17日(水)	1月21日(水)

※講師及び施設の最終調整により日程が変更になる場合があります。

【提出書類】 4点

- ・別添の申込書
- ・策定済の「避難確保計画」
- ・策定済の「事業継続計画（BCP計画）」
- ・施設のパンフレット（平面図など避難ルートが分かる資料）

【申込方法と期限】

- ・電子メールにて申込み
- ・募集期間は、令和7年6月27日(金)まで

【その他】

- ・応募多数の場合、選考のうえ決定します。
- ・受講料は、無料です。

【問合せ先】

岐阜県庁 高齢福祉課 施設整備係

TEL 058-272-1111 (内線3473)

Mail c11215@pref.gifu.lg.jp